

〇UMC 東京支部春の宴遊会報告

日時：2012年4月25日午後6時半～

場所：東京神田神保町 「八羽」

出席者：大島輝夫氏（卒年S24）、兼清喜雄氏（S35）、野田憲一郎氏（S35）、山本信樹氏（S35）、村井忠雄氏（S36）、前澤祐一氏（S37）、横尾秀次郎氏（S39）、糸井文彦氏（S42）、石原敏雄氏（S45）、井上太一氏（S50）及び出雲路敬孝（S42）の計11名。

次第

下記の内容のご紹介並びにご報告があった他会員各位から近況報告を頂きました。登山のみならず様々な活動のお話を興味深くお聞きしました。

（1）大島輝夫氏：日本山岳会会報「山」2012年1月号にいわゆる「ナイロンザイル事件」についての記事があり、この記事の元になった同好会の緑爽会の会報No.104号（インターネットで「日本山岳会」→「緑爽会」で閲覧可）に多くの誤りがあるので、12年3月17日の日本山岳会総会でその点を指摘、会長はじめ出席者の理解が得られた。UMC支部の中にも誤解があるかも知れないのでお話ししておく。

（2）野田憲一郎氏：「ヒマラヤー変わり行く景観 写真展と国際山岳年+10 シンポジウム」。写真展を3年がかりで昨年実現した。その概要と展示実績、本年6月23～24日の「国際山岳年+10」シンポジウムへお誘いしたい。

（3）山本信樹氏：5月連休中に横浜で開催される帆船模型展のご紹介。

（4）兼清喜雄氏：P29 遠征記録の保存作業の完了、保存場所決定のご報告があった。

（5）横尾秀次郎氏：本年2月～3月に掛け17日間で東海道を東京日本橋から京都三条大橋まで約500kmを踏破された。

（6）井上太一氏：2011年4～5月にかけての42日間870kmのスペイン、サンチャゴデコンポステイラ聖地巡礼の旅、並びに同8～11月にかけての81日間約2700km、北海道から鹿児島までの日本列島縦断の旅をされた。列島縦断は会報にも掲載予定。

会の集合写真は次ページ

以上

